

年間行事案内

令和2年度 2020.4 - 2021.3



棟方志功作 倭画「御施無畏観音図（おんせむいかんのんず）」昭和23（一九四八年）軸装 個人蔵

企画展 「棟方志功展」

明治36（1903）年に生まれ、一関地域の文化や観光振興に尽力した菅原清蔵（1980年没）。彼は、柳宗悦の提唱した民藝運動に共鳴し、その活動に参加しました。そして、自らも積極的に民藝品を収集し、柳を囲む多くの者たちとも交流を持ちました。その一人が棟方志功（1903～1975年）です。

本展では、菅原が棟方から直接贈られたという作品や書簡などを紹介するとともに、この機に、「世界のMunakata」として没後45年を経てもなお多くの人々に愛され続けている棟方志功の作品を数多く展覧いたします。

会期 前期と後期とで展示作品を大幅に入れ替えます

【前期】

9月19日[土]-10月25日[日]

【後期】

10月30日[金]-12月6日[日]

毎週月曜日休館（月曜が祝日の時は、翌日休館）

無料入館日

9月19日[土] 前期初日
10月10日[土] 開館記念日
10月30日[金] 後期初日
10月31日[土] / 11月1日[日] 東北文化の日
11月3日[火・祝] 文化の日

関連行事

詳細については2頁をご覧ください

企画展のための休館日

9月15日[火]～18日[金] 10月27日[火]～29日[木]
12月8日[火]～9日[水]

会期中「一関のあゆみ」「舞草刀と刀剣（一部）」の展示は、ご覧になれません

企画展

企画展 「棟方志功展」

関連行事

◆講演会 「棟方志功・東北への想い」 無料入館日

講師/石井頼子氏 棟方志功研究家・棟方志功令孫
11月1日(日) 13:30~15:00
定員/100名 参加無料(要申込)

◆スペシャルギャラリートーク 無料入館日

講師/石井頼子氏
11月1日(日) 15:15~15:45
参加無料(申込不要)
企画展会場で、作品を前にして、石井氏のお話を聞きます。

◆棟方志功令孫 石井頼子さんと楽しむ茶話会

10月17日(土) 10:30~11:30、13:00~14:00、15:00~16:00
講師/石井頼子氏
定員/各回10名
参加料/1,500円(要申込 9月1日(火)から電話にて受付開始)
志功愛蔵の茶碗や志功が絵付をした茶碗で、家族ならではの志功にまつわるお話を聞きながら、石井さんが点てくださるお茶をいただきます。
志功ゆかりのお菓子もいただきます。

◆夜間開館 無料入館日

11月3日(火・祝)
19:00まで開館します。
日没から博物館正面をライトアップします。

◆目で味わう棟方志功 無料入館日

11月3日(火・祝) 16:30~18:10
第1部 「講談で味わう棟方志功」 アマチュア講師 地伏亭金目氏
第2部 「音楽と朗読で味わう棟方志功」
演奏 よまえまカルテット、朗読 フリーアナウンサー 河合純子氏
◎定員/100名 参加無料(要申込)
◎閉会後も19:00まで企画展をお楽しみください。

◆館長講座「東北風・善知鳥・恐山—棟方志功の歴史風土—」

11月8日(日) 13:30~15:00
定員/50名 参加無料(要申込)

◆ギャラリートーク

10月4日(日)、18日(日)、11月14日(土)、15日(日)
11:00~11:40、14:00~14:40
11月8日(日) 15:10~15:50
定員なし 入館手続きの上、企画展会場にお越しください。

テーマ展

テーマ展 1 一関と江戸① 江戸で遊び・江戸で学ぶ

会期 4月29日(水・祝) — 6月21日(日)
★4月29日(水・祝)、5月16日(土)、5月17日(日)は無料でご覧いただけます。

武士や学者、医師、和算家、あるいは伊勢参宮の途中で江戸見物を楽しんだ庶民など、一関から江戸に向かった人々の旅路を紹介します。

【講演会】

「大名が江戸に旅立つ理由—参勤交代と北奥羽の大名—」

講師/千葉一大氏(青山学院大学講師)
日時/6月14日(日)
13:30~15:00

定員/一般100名(要申込)
参加料/無料

【一関江戸学講座I】

- ①「庶民の江戸道中」 講師/当館学芸員
- ②「江戸の学校—塾・道場・学問所—」 講師/当館学芸員

日時/5月24日(日)
13:30~15:30
定員/一般100名(要申込) 参加料/無料

【展示解説会】

日時/4月29日(水・祝)、5月10日(日)、23日(土)、6月21日(日)
10:30~11:30、13:30~14:30
6月14日(日)
15:10~16:00



江戸名所花暦

テーマ展 3 日本刀と拵

会期 2021年1月16日(土)~3月14日(日)
★1月16日(土)は無料でご覧いただけます。

県内外の博物館などが所蔵する鎌倉時代から室町時代までに生み出された日本刀・古刀と、所有者があつた拵を紹介しします。



古備前正恒

【展示解説会】

日時/1月17日(日)、30日(土)、2月27日(土)
11:00~11:40、13:30~14:10

講座

館長講座

①「江戸の園芸・植物文化」

5月31日(日) 13:30~15:00

②「江戸藩邸の機能—幕府と国元をつなぐ—」

7月12日(日) 13:30~15:00

③「東北風・善知鳥・恐山—棟方志功の歴史風土—」

11月8日(日) 13:30~15:00

講師/菊池勇夫(当館館長) 定員/一般50名(要申込) 参加料/無料



骨寺村荘園遺跡村落調査研究事業 講座「骨寺大学」



一関市博物館では、大学等の研究者と連携して骨寺村荘園遺跡の多角的な調査研究を行っています。これらの成果を広く紹介するため、連続講座を開講します。全6回。

定員/36名(要申込)
参加料/300円(初回のみ)

①5月9日(土) 13:30~15:00

「骨寺村の歴史と景観」 講師/当館職員

②6月6日(土) 13:00~17:00

「骨寺村絵図の田んぼを歩く」 講師/広田純一氏(前岩手大学教授)

③7月4日(土) 13:30~15:00

「霊場と村人たち」 講師/当館骨寺村荘園遺跡専門員

④8月22日(土) 13:30~15:00

「中世骨寺村の信仰世界」 講師/誉田慶信氏

(岩手県立大学盛岡短期大学部名誉教授)

⑤9月13日(日) 13:30~15:00

「山王山と山王社に始まる歴史学」 講師/入間田宣夫氏(東北大学名誉教授)

⑥10月11日(日) 13:30~15:00

「江戸期の須川嶽—陸奥と出羽から—」 講師/菊池勇夫(当館館長)

テーマ展 2 一関と江戸② 一関藩の江戸屋敷

会期 7月4日(土) — 8月23日(日)
★7月4日(土)は無料でご覧いただけます。

発掘成果や歴史資料を通して、一関藩の江戸屋敷の様子や、様々な幕府への勤めを果たした大名としての田村氏の側面を紹介します。

【講演会】

「発掘調査成果からみる江戸屋敷」

講師/内野 正氏(東京都埋蔵文化財センター)
日時/7月5日(日)
13:30~15:00

定員/一般100名(要申込) 参加料/無料

【一関江戸学講座II】

- ①「一関藩のいちばん長い日—赤穂事件、浅野内匠頭御預かり一件—」
講師/大島晃一氏(岩手県南史談会幹事長)
- ②「一関藩家老『勅使御馳走日記』」
講師/当館学芸員

日時/7月26日(日) 13:30~15:30
定員/一般100名(要申込) 参加料/無料

【展示解説会】

日時/7月4日(土)、19日(日)、8月2日(日)、16日(日)
10:30~11:30、13:30~14:30
7月5日(日) 15:10~16:00



御江戸絵図(部分)

古文書講座 一伊達騒動を読む一

当館所蔵の「田村家記録」などから、仙台藩でおこったお家騒動「伊達騒動(寛文事件)」にせまります。

①7/19②③8/2④⑤8/30⑥⑦9/6⑧の各日曜日、13:00~15:00
講師/当館学芸員
定員/一般36名(要申込)
参加料/300円(初回のみ)



伽羅先代萩浮世絵

和算講座 入門編

和算の基本や歴史についてわかりやすく解説します。

①「和算から洋算への接続ー日本そして一関ー」
講師/菅原 通氏(岩手県和算研究会会長)
7月18日④ 13:30~15:00

②「和算書と算額の読み方ー和算用語を中心にー」
講師/千葉秀昭氏(岩手県和算研究会)
8月1日④ 13:30~15:00

③「旅する和算家」
講師/当館学芸員
9月12日④ 13:30~15:00
定員/一般36名(要申込)
参加料/無料



神明社算額(復元)

和算講座 研究編

一関出身の和算家千葉胤秀が編集した『算法新書』を通して和算を学びます。

①5/23②6/20③7/18④8/1⑤9/12⑥10/24⑦11/21⑧12/5の各土曜日、10:30~12:00
講師/岩手県和算研究会
定員/一般36名(要申込)
参加料/300円(初回のみ)



算法新書

体験学習

はくぶつかんこどもくらぶ

当館の展示テーマにちなむ体験学習。親子で楽しもう。

①こどもくらぶスペシャル

気軽に楽しめる体験やパズル、簡単な工作ができます。大人の方もどうぞ。
体験/昔の遊び、智恵の板、骨寺村絵図パズル、目付け字
工作/うつし絵、不思議なコップetc
日時/5月2日④~5月4日(月⑤)
10:00~16:00随時
対象・定員/どなたでも・材料がなくなり次第終了(申込不要)



②紙をすいてみよう

日時/7月25日④ 13:00~16:00
持ち物/なし。汚れてもよい服装でお越しください。
定員/親子5組(要申込)
参加料/50円(材料費)



③江戸時代のマジックボックス・のぞきめがねをつくらう

日時/1月10日④ 13:30~16:00
持ち物/500mlの牛乳パック1個
定員/小学生以上親子25名(要申込)
参加料/300円(材料費)



博物館でアートを楽しむ~孔版画「ポショワール」で美しく箱を飾ろう~



簡単でシンプル、でも奥深い版画技法の「ポショワール(ステンシル)」。自分で「ポショワール」した紙を作って箱を飾りましょう。博物館に親しんでいただくために、美術体験を楽しんでもらおうという催しです。いわい美術振興協会会員を講師に迎えます。

日時/9月26日④ 午前の部9:00~12:00、
午後の部13:00~16:00
定員/小学校5年生以上、各回15名(申込み必要)
参加料/300円

あなたも刀鍛冶修業



ファイゴや金敷、金槌など刀鍛冶の道具を使って、五寸釘からペーパーナイフを作ります。(火花が散りますので、作業がしやすい服装でおいでください)

講師/早坂政義氏(刀匠)
日時/10月3日④ 13:00~16:00
定員/小学5年生以上一般15名(要申込)
参加料/200円

和算に挑戦

日本の数学・和算の問題を解いてみよう。初級から上級問題まで、解答を募集します。



日時/12月1日④に問題と応募要領を発表、郵送で解答を受け付けます。
締め切り/1月20日④消印有効
定員/どなたでも、応募者には3月末日までに解答集をお送りします。
表彰式/3月7日④ 13:30~15:00

ねむるお刀お助け隊

お刀が見つかったけどどうしたらいい、登録証をなくした、大事に保管したいけどどうすればいい、などお刀に関するお話しと、持参されるお刀の手入れのお手伝いをします。

①講座「我が家のお刀の保管のしかた」

日時/2月14日④ 10:30~11:30
定員/30名(要申込)
参加料/無料

②お手入れ会

日時/2月14日④ 13:30~15:00
定員/15名(要申込)
持ち物/お刀は持参、登録証は必携
参加料/無料



ツアー

北上川から歴史を学ぶー調査船ゆはずで川下りー

北上川はかつて物資を積んだ船でにぎわっていました。薄衣から柳津付近(登米市)まで船で下ります。
日時/6月7日④ 13:00~17:00
天候により中止となる場合があります
定員/17名(要申込)
集合・解散/川崎防災センター
(一関市川崎町薄衣如来地100)
参加費/無料



美術館ツアー

当館企画展「棟方志功展」を鑑賞後、事前学習をしてから、特別展「秋田蘭画展~郷を越え、花開いた絵画~」を開催中の秋田県立近代美術館へ向かいます。児童・生徒の参加も歓迎です。小学生以下は保護者の付き添いをお願いします。

日時/10月10日④ 9:00~17:30
定員/60名(要申込)
集合・解散/一関市博物館

参加料/3,500円程度(参加者に後日連絡)
※博物館~秋田県立近代美術館往復の交通費は主催者負担



小田野直武「不忍池園」
江戸時代・18世紀、絹本着色、重要文化財、秋田県立近代美術館蔵



このマークは小学生参加可能な行事です。

※講演会や体験学習などの申込みは、特に記載のない場合は、**4月16日④から随時電話にて**受け付けます(TEL 0191-29-3180へ)。
※その他、行事に関する詳細は博物館へお問い合わせください。

通史展示

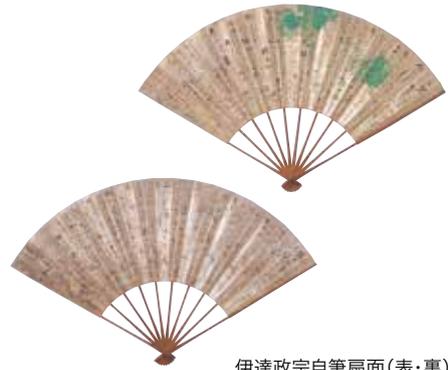
一関のあゆみ

過去から未来への展望

原始・古代から現代まで、地域の歴史の流れと特色を紹介します。中世荘園骨寺村に関する資料もブースを設けて展示しています。



中世荘園骨寺村ブース



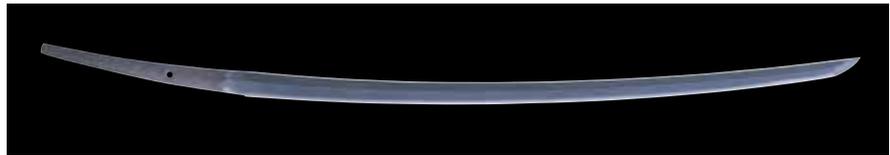
伊達政宗自筆扇面(表・裏)

テーマ展示

1 舞草刀と刀剣

日本刀の源流・舞草刀

日本刀の源流・舞草刀の究明をめざす展示です。日本刀の系譜・実用性・美的価値などを全国的視野に立って系統的に紹介します。



【刀剣】太刀 銘 舞草

2 玄沢と蘭学

蘭学者大槻玄沢の業績

一関藩医建部清庵を師とし、江戸で蘭学の第一人者となった大槻玄沢の生涯と、わが国の近代科学の形成に果たした役割を紹介します。



【蘭学】蘭学階梯初版本



【和算】一関八幡神社算額(復元)

3 文彦と言海

本格的国語辞書の著者

わが国最初の本格的国語辞書『言海』の著者大槻文彦の人物と業績について、映像を用いながら紹介します。



【言海】言海初版本



ながめまもりよし
長沼守敬

明治時代に活躍した一関出身の洋風彫刻家、長沼守敬の作品を紹介しています。

4 一関と和算

和算隆盛の地一関

一関地方が全国的にも和算隆盛の地であったことを、千葉胤秀とその門弟の活躍を通して紹介します。ゲームで和算を体験することもできます。

入館料

区分	料金	団体 (20人以上)
小学生・中学生	無料	無料
高校生・大学生	200円	1人につき160円
一般	300円	1人につき240円

※市内65歳以上の方と障がい者・介護者の方は、入館料が免除されます。

共通入場券

有効期間	料金	対象施設
1年間	1,000円	一関市博物館 芦東山記念館 石と賢治のミュージアム 大籠キリシタン殉教公園
10日間	500円	

無料入館日

企画展(前期・後期)、テーマ展の初日、国際博物館の日の5/16㊦、17㊦、開館記念日の10/10㊦、東北文化の日の10/31㊦、11/1㊦、文化の日の11/3(火祝)は、**無料**で入館いただけます。

休館日

毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、企画展のための休館日9/15㊦~18㊦、10/27㊦~29㊦、12/8㊦~9㊦、資料整理のための休館日12/18㊦~27㊦、年末年始12/29㊦~1/3㊦

開館時間 9:00~17:00(ただし、入館は16:30まで)

交通案内

■自動車

浦和IC⇄一関IC(約4時間30分 420km)
仙台宮城IC⇄一関IC(約1時間 88km)
盛岡IC⇄一関IC(約1時間 92km)
一関ICより約7分(5km)

■JR東北新幹線

東京⇄一関(約1時間58分)
盛岡⇄一関(約23分)
仙台⇄一関(約21分)
一関駅より車で約17分(9km)

※一ノ関駅から路線バスで約20分(厳美溪バス停下車徒歩7分)



この「年間行事案内」に対するお問い合わせ、参加申込みは、一関市博物館 TEL 0191-29-3180 まで

<https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/museum/>

一関市博物館

検索

